働きたい女性のためのデジタルマーケティング人材の育成 (子育て中の女性の就労促進事業)【兵庫県朝来市】

個別事業費	3,000 千円
交付金額	2,025 千円

地域の実情と課題

- ・市民意識調査の結果、結婚、出産、子育てに関わらず、女性が職業を持ち続けることについて、肯定的な考えが多かった一方で、女性は男性に比べて、正社員の割合が低く、パートタイムが多く、コロナ禍に伴う女性の失業や貧困、男女の経済格差の原因の一つになっていると考えられる。

事業の特徴

- ・アプリの初期設定から、Photoshop、Premierepro等、画像加工や動画編集等、デジタルで仕事ができるスキルを身につける講座「朝来クリエイタースクール」は、オンライン受講を基本として、月1回の対面式リアル講座も実施。講師、スクール生の交流も深めつつ、学びを継続。
- ・講師は全員子育て女性で、子育て女性の目線で丁寧に指導。
- ・事業受託者が、クライアントからのクリエイター系の受託案件をスクール生、卒業生に斡旋。受講途中でも手挙げ方式で副業を開始。

事業の効果

- ・事業受託者からのデジタル系のお仕事を実施4名(在宅での副業)、自身のビジネスへの活用1名。
- ・テレビ局からの取材を受け、女性雇用の推進啓発に繋がった。

目的・目標

- ・子育て中を中心とした女性の処遇改善や正社員への転換を進めるため、デジタル人材の育成支援事業「朝来クリエイタースクール」を約6か月計32回にわたって実施。デジタルエンパワーメントによる就労や副業、処遇改善を目指し、年間20名の女性デジタル人材の育成を目標とする。(実績:19名)

連携団体

- ・朝来市男女共同参画推進委員会
→「朝来クリエイタースクール」の周知、スクール生の募集。
- ・朝来市元気産業創生センター、ジョブサポ朝来、豊岡公共職業安定所
→スクール生の起業や就労斡旋。

今後の課題

- ・講座途中でのスクール生のドロップアウト
→スクールの進度を緩やかにし、復習時間を確保。
- ・スクール修了生の副業等の獲得や就労支援
→スクール生のスキル向上や、キャリアコンサルタントによる適正診断、キャリア支援の実施。
- ・参加者の確保
→概ね定員通りの申込者数であったが、デジタル人材のニーズは引き続き高く、今後も潜在的な参加者の掘り起こしが必要。